



# 白山の恵み

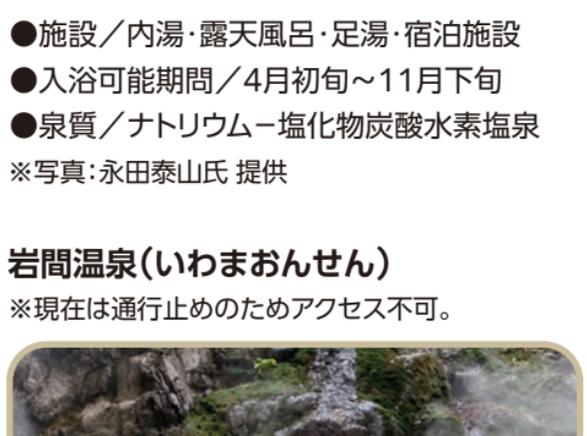
## 白山で温泉三昧

### 白山の地下から湧き出る温泉

白山の周りには温泉がたくさんあります。火山である「白山」のマグマで熱せられた湯があちこちから湧き出しています。泉質やお湯の色、湯ざわり、効能も場所によって異なり、様々な温泉を楽しむことができます。白山麓の各地では総湯や温泉センターなどの公共の浴場施設のほか、旅館などでも日帰り入浴や手軽に足湯を利用できる場所があります。また、白山の大自然に囲まれた中で浴槽だけの野趣あふれる露天風呂もあります。

観光や登山を楽しんだ後など白山の恩恵である天然の湯にどっぷりと浸かって、身も心もゆだねてゆったりとした時を過ごしてみたいかがでしょうか。

#### 中宮温泉(ちゅうぐうおんせん)



↑ 緑に囲まれた谷あいの温泉



↑ 露天風呂

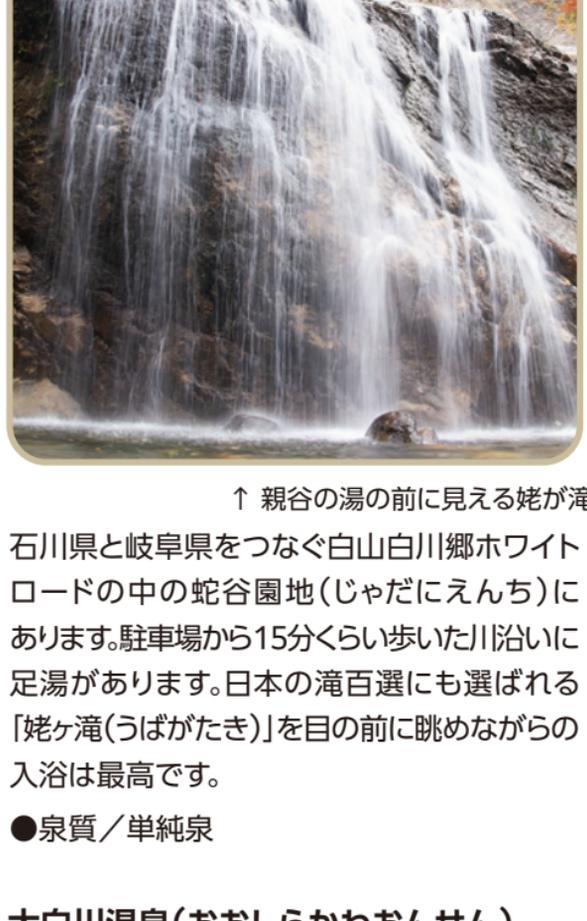
中宮温泉は石川県白山市の白山白川郷ホワイトロード手前にあり、開湯1300年の歴史を誇る温泉です。白山開山の祖「泰澄大師」が傷ついた白鳩が谷川で傷を癒していたのを見て発見したと言われており、古くから「鳩の湯」、「白鳩の湯」として親しまれてきました。

- 施設／内湯・露天風呂・足湯・宿泊施設
- 入浴可能期間／4月初旬～11月下旬
- 泉質／ナトリウム-塩化物炭酸水素塩泉

※写真:永田泰山氏 提供

#### 岩間温泉(いわまおんせん)

※現在は通行止めのためアクセス不可。



↑ 川の脇からどンドン温泉が湧きます。

石川県白山市にある岩間温泉は、新岩間温泉と一里野温泉(いちりのおんせん)の源泉です。新岩間温泉の一軒宿「山崎旅館」から、ゆるい上り坂が続く川沿いの林道をおよそ1時間歩いたところにあります。また、そこから登山道を下りた中ノ川の河原に噴泉塔群(ふんせんとうぐん)があります。国の特別天然記念物に指定され、温泉に含まれている成分が地上に出て塔のようにかたまっただけです。あちこちに温泉が噴き出していますが、特に浴槽などは整備されていないので、温泉に浸かることはできません。(河床を掘って温泉に浸かることは法律で禁じられています。)

- 泉質／塩化ナトリウム物泉(弱食塩泉)

#### 親谷(おやだに)の湯



↑ 親谷の湯の前に見える姥が滝

石川県と岐阜県をつなぐ白山白川郷ホワイトロードの中の蛇谷園地(じゃだにえんち)にあります。駐車場から15分くらい歩いた川沿いに足湯があります。日本の滝百選にも選ばれる「姥ヶ滝(うばがたき)」を目の前に眺めながらの入浴は最高です。

- 泉質／単純泉

#### 大白川温泉(おおしらかわおんせん)

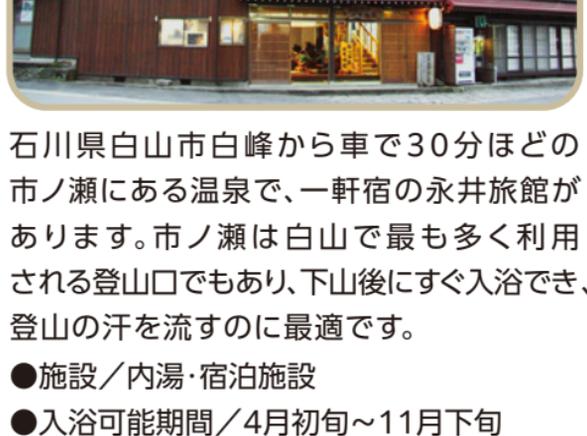


岐阜県白川村平瀬地区から川沿いの県道を通り山奥にある大白川の白水湖畔にある温泉です。白水湖(はくすいこ)が一望でき、湖畔を眺めながらの入浴はまさに秘湯と呼ぶにふさわしい温泉です。

- 施設／露天風呂・内湯(宿泊者のみ)・宿泊施設
- 入浴可能期間／6月初旬～11月初旬
- 泉質／含硫黄-ナトリウム泉-塩化物泉

※写真:白川村役場 提供

#### 白山温泉(はくさんおんせん)



石川県白山市白峰から車で30分ほどの市ノ瀬にある温泉で、一軒宿の永井旅館があります。市ノ瀬は白山で最も多く利用される登山口でもあり、下山後にすぐ入浴でき、登山の汗を流すのに最適です。

- 施設／内湯・宿泊施設
- 入浴可能期間／4月初旬～11月下旬
- 泉質／ナトリウム-塩化物炭酸水素塩泉

#### その他の温泉

##### 白峰温泉

石川県白山市。民宿が多くあり、日帰り入浴施設の総湯もある。下山後の入浴にも最適。

##### 平瀬温泉

岐阜県白川村。民宿、旅館が多くあり、日帰り入浴施設・足湯もあり。下山後の入浴にも最適。

##### 石徹白峠山温泉

岐阜県郡上市。満天の湯本館はウイングヒルズ白鳥リゾートスキー場敷地内にあり、日帰り入浴可能。

このほかにも周辺には多くの温泉があります。



環境省中部地方環境事務所・環白山保護利用管理協会